



笑顔とぬくもりを大切に 寄り添いながら その人らしい暮らしを支えます

グループホームかたぎはら広報誌

令和5年
春号

NO. 11

きらり★かたぎはら

〒615-8156 京都市西京区榎原百々ヶ池31-18 西京ふれあい地域福祉センター内
TEL (075) 393-2201 Fax (075) 393-2225



お花見 ドライブ

ぽかぽか陽気に誘われて……

4月に入り気温もだんだんと暖かくなってきました。「外の美味しい空気を吸いに行きませんか？」とお誘いし外に出る機会が少しずつ増えてきています。



右京区の天神川までドライブしました。天気も良く、絶好のお花見日和で喜んでいただけました。



洛西にある小畑公園の桜を見に行きました。車を置いて公園まで歩きました。とても楽しい散歩にもなりました。



春

施設マスコットキャラクターの“かたピー”も皆さんと一緒にお花見してきました。



ご近所散策



地域交流催し①

地域の方に呼び掛けて一緒にバレンタインのチョコを作る!

①令和5年2月12日(日) 西京ふれあい地域福祉センター地域交流室にてお子様連れのご家族を含み、計12名が参加されました。



③参加者のみなさんから小規模多機能のご利用者様、グループホームのご入居者様へ手作りチョコがプレゼントされました。



⑤後日「食べるのもったいないなあ〜」と言いながら笑顔でパクッと食べ「美味しい!」と喜んでおられました。



②11月にお披露目をした施設マスコットキャラクター「かたピー」のチョコレートづくりに挑戦し、個性豊かなものが完成しました。



④作ったチョコレートは渡したい人へ心を含めたメッセージをお願いしたところ、「ばばいつもごはんありがとう」など、嬉しい言葉をたくさん書かれていました。



携わった職員の感想

コロナ禍で何かを一緒にするという機会がなかなかなかったのですが、改めて人と交流する事の楽しさを感じました。



認知症にやさしい 異業種連携への取り組み

「異業種連携」ってご存知でしょうか? 様々な業種・業態の企業が異業種連携により認知症にやさしいモノやサービスを検討し、実践することを目的として2020年、京都府で「認知症にやさしい異業種連携協議会」が発足しました。今回はその中の1業種として「ミートショップヒロ様」から依頼を受けて、1月26日に**焼肉弁当の試食会**に協力させていただきました。



かたぎはらのご利用者様方、職員共に試食協力いただき、意見・感想を述べさせていただきました。



「カルビは柔らかく食べやすかった」「味が濃い」「かぼちゃがちょっと固い」素直な意見をいただきました。この連携の結果が暮らしやすい社会につながっていきたくらいですね。

地域交流催し②

地域の方に呼び掛けて
ひなまつりの飾りを集めよう!



① 2月22日～3月3日にかけて当方玄関にひな壇を設置し、ひな飾り持参のお声かけを地域の方やかたぎはらの施設の方にしました。



かたピーの雛飾りを作りました

② 可愛いひな飾りやお菓子などを飾りに来て下さいました。みなさん折り紙など工夫を凝らしたものがばかりで、目を追う毎に華やかなひな壇になっていきました。



携わった職員の感想

③ 3月13日、龍淵寺（正式名称：浄土宗西山深草派 紫雲山龍淵寺）さんに持って行くと「どうぞ飾って下さい」と言われ、本堂をひな飾りでいっぱいになりました。

玄関が華やかで良かったです。いろんなアイデアで作られた飾りを見て感心しましたし、癒されました。定期的なイベントにより、地域の中での認知度も上がってきているように思います。



龍淵寺さんでのプチ講座

ひな飾りの供養をしていただいた龍淵寺さんに、今度はこちらからプチ講座に行かせていただきました。龍淵寺の住職である高橋和幸様とは不思議なご縁がありまして、令和元年よりずっとお付き合いがあります。当館へ法話や雅楽に来ていただく中、こちらができる事として認知症をテーマにした「プチ講座」を続けています。



今回はケアプランセンターの職員とマスコットキャラクター「かたピー」の人形も一緒に行き、認知症をわかりやすく伝えるきっかけづくりのお話もしてきました。



演奏ボランティアと 交流



京都市洛西老人福祉センターで活動されている『楽朗演芸団』さんに公演ボランティアをしていただきました。楽朗演芸団さんは民謡・大正琴・オカリナ・ミュージックベル・ハワイアンフラ・ギター・フォークソング・ウクレレの同好会が集まり、西京区を中心に高齢者施設などでボランティア公演をされています。

3月1日（水）ウクレレ公演の様子



今回は Zoom 交流会として、施設に居ながら画面を通じて演奏や交流を行いました。素晴らしい歌声と演奏が聞け、画面越しではありますが話けていただき演芸団の皆様と交流することができました。「ふるさと」の曲前奏が流れた途端に目から涙を流されている方がおられるなど懐かしいメロディーに感動されていました。

春のおでかけ

3月25日、百々ヶ池の桜がキレイに咲き誇る中、近くにある介護施設シオンの里様で「第1回シオンマルシェ」が開催されました。西京南部地域包括支援センターが併設されていて、日ごろからお世話になっている所です。



グループホーム、小規模多機能の方々に順番に行きました。館内2階ではヤクルトさんのお話や血管年齢の測定、屋外では手芸品の販売やキッチンカーでの食べ物販売がされていました。



道中の桜が本当に見事で、重ねて楽しませて頂き春を満喫できる日となりました。シオンの里様、ありがとうございました。

編集後記

コロナ禍が落ち着き、日も暖かくなり外出することや地域の皆様と交流する機会が増えてきました。「投票は国民の義務」と選挙は欠かさず投票に行くことを習慣にしている入居者さまがおられ、4月初旬に投票所までお連れする手伝いを行いました。普段はなかなか表情を表に出さない方ですが、投票が終わった後の満足気な顔がとても印象に残りました。

これからも、ご本人様がこれまで大切にしてきたことを続けられるよう身近な存在として手伝いできればと思いました。 広報担当：茅原

かたぎはらケアプランセンター



「介護でお困りになっていること
ございませんか？」

私たちケアマネジャーがご相談させて頂き、介護保険サービス利用等のお手伝いをさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。

「西京ふれあい地域福祉センター内（2F）
TEL (075) 393-2202
FAX (075) 393-2227

「かたぎはらホームページ」への
アクセスは右のQRコードからどうぞ

